

(埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター行き)

送付先FAX番号 ▶ **048-833-8062**

申込日 年 月 日

申込書

学校名		
住所	〒	
担当者 (氏名・所属)	氏名	所属・職名
連絡先	電話番号 ()	FAX番号 ()
	E-mail アドレス	

	実施希望日時	参加予定学年 (複数可)	参加予定人数	開催場所(予定)
第一希望	年 月 日 () : ~ :	年 年	人	
第二希望	年 月 日 () : ~ :	年 年	人	

希望内容等についてご記入ください。

以下、該当するものに○印をご記入ください。

申込理由	<ul style="list-style-type: none"> ● キャリア教育の一環 ● 職業体験前の事前学習 ● 就職セミナーの一環 ● ボランティア体験前の事前学習 ● その他 ()
------	---

別紙

参加中学校・高等学校募集

中高生のための職業調べスタート!

出張介護授業

教職員の皆様へ ▶ キャリア教育や職業体験前の事前学習にご活用ください!



中学生・高校生が、福祉業界の仕事の魅力や尊さに触れ、関心や理解を深め、福祉・介護をより身近に感じていただくための講座です。

福祉の仕事の具体的な内容や必要となる資格、将来性などについて分かりやすくお話しします。

また、実際に働いている若手職員から仕事を選んだきっかけ、仕事の大変さや面白さなどについて体験談をお話しします。

中学生、高校生の皆さんに、福祉の仕事にはどんな仕事があって、どのように役立っているのか、実際に働いている人の働き方ややりがいなどをお伝えすることで、社会や仕事への理解を深める一助となります。

社会福祉法人 **埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター**

中高生のための職業調べスタート!

出張介護授業

プログラム内容

内容や時間は各校のご要望にお応えし、企画します。



福祉の仕事って (イントロダクション)

福祉の仕事の種類は?
福祉施設はどんな種類があるの?
将来の展望は?

現場で働く若手職員のお話

仕事を選んだきっかけ、実際の仕事の内容、
仕事の楽しさ、やりがいなどの体験談

プロが教える簡単な介護体験

- 介護する人にも、される人にも負担をかけない優しい介護のコツ
- 介護用品や介護食のいろいろな工夫を体験してみよう
- 福祉用具（車椅子等）の取扱い



これまでの実施校（抜粋）

高校

川越西高校(19名)・誠和福祉高校 総合学科(17名)・誠和福祉高校 福祉科(83名)
妻沼高校(11名)・蓮田松韻高校(12名、8名)・三郷高校(32名、36名)

中学校

狭山市立東中学校(129名)・杉戸町立杉戸中学校(17名)

クラス単位でも、
少人数でも!

実施校の開催例(50分授業の場合)

「はじめに」、「福祉の仕事とは」 ～社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター～	10分
「仕事を選んだきっかけ、仕事の楽しさ、やりがいなど」 ～福祉施設で働く若手職員～	15分
「車椅子の使い方、移乗・移動介護、介護食体験」	20分
「質疑応答」、「まとめ」	5分

費用負担

無料

お申込み方法

裏面の申込書に記入の上、FAXにてご送信ください。
※発表者等の日程調整がございますので、開催希望日のおおむね
1か月前までにお送りください。

お申込み・お問合せ先

社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター
TEL:048-833-8001 FAX:048-833-8062
メールアドレス:jinzacenter@fukushi-saitama.or.jp
〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ

埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センターは、社会福祉法に基づき埼玉県知事の指定を受けて設置され、厚生労働大臣の許可を得て無料職業紹介事業を行っています。また、中学生・高校生に豊かな福祉の心を育むとともに、福祉の仕事の魅力を伝え、将来的な福祉人材の確保につなげる取組を推進しています。

実施校の感想

中学生

- 福祉＝介護のイメージが強かったが、福祉には9種類もの仕事があって驚いた。
- 人を助ければ笑顔が返ってくる。そこが良かった。
- 以前、福祉施設で職場体験をしたが、まだまだ知らなかった事などがあり、今回の体験を通して学ぶことができたので良かった。
- 自分も社会を支える一人とわかった。

高校生

- 実際の体験談を交えた現場の説明がよかった。
- 大変なこともあるが、やりがいのある仕事だと思った。
- 介護食を食べてみて、利用者のことを考えて、とても配慮していることがすごいと思った。
- 今まででは少ししか興味がなかったが、今回の授業でもっと深く知りたいと思った。

担当教諭

- 生徒は、講義だけより実習や体験に喜ぶので、体で覚えることができるのは良いと思う。移乗の方法は、現場で働いている方のアドバイスもあり、今後ボランティアをする上でも大変参考になった。
- 生徒がいざいざと介護体験に取り組んでいて驚いた。熱意のある授業に感謝する。

子どもの頃に
好きだったことが
今の仕事に
生きている

